

2021 年 9 月 28 日

各位

三浦工業株式会社
株式会社クリーンプラネット

三浦工業とクリーンプラネット

量子水素エネルギーを利用した産業用ボイラの共同開発契約を締結

～画期的なクリーンエネルギーによる低炭素社会の実現を目指して～

三浦工業株式会社（本社：愛媛県松山市、代表取締役：宮内大介）と株式会社クリーンプラネット（本社：東京都千代田区、代表取締役：吉野英樹）は、次世代クリーンエネルギーとして量子水素エネルギー※を利用した産業用ボイラの共同開発契約を締結いたしました。

持続可能な社会の実現のためには、地球環境に影響を与える温暖化ガスの排出量の削減が求められます。2050 年までのカーボンニュートラル、世界的な脱炭素社会の実現に向けて、まず 2030 年までの各国における脱炭素を実現する取り組みが喫緊の課題となっています。

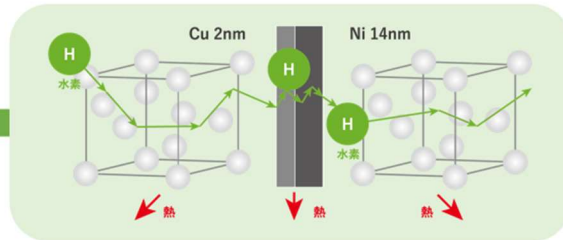
クリーンプラネットは、重要な社会インフラであるエネルギー産業において革新的イノベーションを創出するために、「安全、安定、安価」なクリーンエネルギーである量子水素エネルギーの研究開発に取り組んできたベンチャー企業です。現在、世界的に注目を集めている量子水素エネルギーには、米国 IT 業界大手の参入に見られるように、各業界を代表する大手企業や投資家が本格参入を開始しています。その中で、クリーンプラネットは、東北大学との共同研究部門で先駆的な研究開発を重ねており、2021 年 4 月には、量子水素エネルギーによる 1 キロワットの熱エネルギー放出のための実用化開発に着手いたしました。

三浦工業は、「熱・水・環境の分野で、環境に優しい社会、きれいで快適な生活の創造に貢献します」という企業理念を掲げ、クリーンエネルギーを活用した脱炭素社会の実現に取り組んでいます。2017 年に運転時の CO₂ 排出がゼロとなる水素燃料の貫流蒸気ボイラを発売、2021 年 5 月には、水素燃料を使用する蒸気ボイラとしては、全国の自治体で初めて「東京都低 NO_x・低 CO₂ 小規模燃焼機器」として認定を受けました。2019 年 5 月にクリーンプラネットに出資を行って以降、両社でクリーンエネルギーの実用化に向けて、共に歩んでまいりました。

今般の共同開発契約締結により、両社の知見、技術を活かし、画期的なクリーンエネルギーである「量子水素エネルギー」を利用したボイラの本格的な開発を推進してまいります。量子水素エネルギーによる莫大な熱エネルギーを活用するボイラの開発は、各産業界における脱炭素社会の実現に向けて、大きな役割を果たす取り組みとなります。



CO₂フリー熱源
(量子水素エネルギー・発熱ユニット)



<三浦工業株式会社の概要>

代表者 : 宮内 大介 (ミヤウチ ダイスケ)
所在地 : 愛媛県松山市堀江町 7 番地
設立 : 1959 年 5 月
資本金 : 95 億 4400 万円 (2021 年 3 月末現在)
従業員数 : 連結 6,047 名 単体 3,246 名 (2021 年 3 月末現在)
主要事業 : 主にボイラ及び関連機器等の製造販売・メンテナンス
Web サイト : <https://www.miuraz.co.jp/>

<株式会社クリーンプラネットの概要>

代表者 : 吉野 英樹 (ヨシノ ヒデキ)
所在地 : 東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号 新丸の内ビルディング 10 階
設立 : 2012 年 9 月
資本金 : 7,888 万円、 資本剰余金: 7 億 5,621 万円 (2021 年 6 月末現在)
従業員数 : 12 名 (2021 年 9 月 28 日現在)
主要事業 : 量子水素エネルギーを利用した技術の研究開発および製品販売
Web サイト : <https://www.cleanplanet.co.jp/>

※量子水素エネルギーとは

水素を使って、都市ガスの 10,000 倍以上という莫大なエネルギー密度をもたらす次世代のクリーンエネルギー技術です。地球温暖化の要因となる二酸化炭素 (CO₂) や生物に有害な放射線などを放出しないことから、再生可能エネルギーのさらなる次代を担う「安全、安定、安価」なクリーンエネルギーとして、世界中で注目されています。

お問い合わせ先:

三浦工業株式会社 ブランド企画室

TEL : 089-979-7019

Mail : info_miuraz@miuraz.co.jp

株式会社クリーンプラネット PR 室

TEL : 03-5403-6380

Mail : pr@cleanplanet.co.jp